

学科名		学年	授業のタイトル（科目名）	
工業専門課程 情報処理システム科		1	アルゴリズムとデータ構造(ITパスポート試験対策)	
授業の種類		授業担当者	実務経験	
☒ 講義 ☒ 演習 ☐ 実習		太田 和之	☒ 有 ☐ 無	
[実務経験歴]				
・ コンピューターメーカーにてSE・プロジェクトマネージャとして32年間勤務。多数の企業向け業務システム開発プロジェクトを主導・完遂。 ・ 現在はITコンサルタントとして、中小企業や個人事業主を対象に、IT戦略立案や課題解決の支援、IT技術講習会の講師として300回以上の実績を有する。 ・ NPO法人代表としても活動しており、総務省事業や大手通信キャリア主催のシニア向けPC・スマホ講座において、多数の講師経験を持つ。				
単位数（授業の回数）		時間数☒	配当時期	必修・選択
2 単位 （ 30 回 ）		60 時間	☐ 前期 ☐ 後期 ☒ 通年	☒ 必修 ☐ 選択
[授業の目的・ねらい]				
・ 企業活動や経営管理に関する基本的な考え方を理解し、各種用語を説明できるようになる ・ 代表的な経営情報分析手法とそれに関わる戦略についての概要を学び、各種用語を説明できるようになる				
[授業全体の内容の概要]				
①企業と法務 ②経営戦略 ③システム戦略				
[授業終了時の達成課題(到達目標)]				
I Tパスポート試験のストラテジ系(経営全般)問題が解ける				
[準備学習の具体的な内容]				
予習：テキストの次回学習予定箇所を読んでおく				
復習：授業中登場したキーワードについて、自分なりの説明文を書く				
問題の反復練習を行う				
[使用テキスト]			[単位認定の方法及び評価の基準]	
使用テキスト			定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。	
身につく！合格！I Tパスポート（インフォテックサーブ）			・試験の点数は60点以上を合格点とする。	
I Tパスポート試験問題集（インフォテックサーブ）			・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。	
必要に応じて授業の中で紹介する。			評価基準	
			定期試験80%、平常点（出席、講義の参加度）20%とする。	
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]				
1回	企業と法務の概要			
2回	企業活動			
3回	経営組織			
4回	業務分析			
5回	問題解決手法			

6回	意思決定
7回	企業会計(財務会計)
8回	企業会計(管理会計)
9回	振り返りとまとめ
10回	知的財産権 1
11回	知的財産権 2
12回	セキュリティの関連法規
13回	労働・取引の関連法規
14回	ガイドライン・情報倫理
15回	標準化関連
16回	振り返りとまとめ
17回	経営戦略の概要
18回	経営戦略
19回	経営情報分析手法
20回	マーケティング
21回	ビジネス戦略
22回	技術開発戦略
23回	振り返りとまとめ
24回	経営管理システム、ビジネスシステム、エンジニアリングシステム
25回	e ビジネス、組込みシステム/IoTシステム
26回	システム戦略の概要
27回	情報システム戦略
28回	業務プロセスの調査・分析、業務改善
29回	ソリューションビジネス、システム企画
30回	まとめと振り返り